

赤十字国際委員会(ICRC)の概要

1 概要

(1) 設立経緯及び本部・組織

スイス人アンリ・デュナンが紛争犠牲者の支援・保護のための組織及び条約の必要性を提唱したことを受けて、1863年に設立されました。スイスの国内法人ですが、ジュネーブ諸条約にもその役割が明記されています。本部はジュネーブ。紛争地を中心に世界約100か国で活動しています。

(2) 活動内容

国際赤十字・赤新月運動の基本原則(人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性)に則り、以下のような紛争犠牲者の保護・支援活動を行っています。

- ① 保護: 収容施設の訪問、捕虜・被拘禁者支援。離散家族の再会・通信支援。
- ② 支援: 紛争犠牲者(避難民、病人・負傷者、被拘束者等)に対する支援活動。医療支援、食料・生活物資の供給、水供給・衛生活動、生活再建支援等。
- ③ 予防: 国際人道法の普及、遵守の促進、発展の準備。
- ④ 各国赤十字・赤新月社との連携: 能力強化支援。

(3) ICRCの長

ペーター・マウラー総裁。元スイス外務次官。2012年7月就任。任期は4年(現在3期目)。

(4) 職員数

20,867人(うち国際職員は2,959人)。邦人国際職員は30人(2021年12月末現在)。

2 我が国との関係

ICRCは、独立性、中立性の高い機関であり、紛争地帯において敵対する勢力からの信頼も得て活動を行っています。ICRCの活動は、我が国の外交政策の主要な柱である人間の安全保障の理念と合致するものであり、中東地域やアフリカ地域を始めとする世界各地で、ICRCを通じた支援を積極的に実施しています。

2009年2月には、駐日代表部が開設され、我が国との協力関係は進展しています。

3 各国の拠出状況 (単位:千スイスフラン)

	2018年			2019年			2020年			2021年		
	国名	拠出額	拠出率									
1	米国	461,901	25.44%	米国	478,417	26.28%	米国	491,187	26.30%	米国	543,636	27.72%
2	英国	205,611	11.32%	英国	211,803	11.64%	ドイツ	256,190	13.72%	ドイツ	247,496	12.62%
3	ドイツ	174,338	9.60%	ドイツ	180,741	9.93%	英国	208,673	11.18%	スイス	156,467	7.98%
4	EC	160,999	8.87%	スイス	155,293	8.53%	スイス	156,031	8.36%	英国	153,105	7.81%
5	スイス	148,038	8.15%	EC	147,270	8.09%	EC	122,719	6.57%	EC	128,930	6.57%
6	スウェーデン	74,828	4.12%	ノルウェー	73,541	4.04%	スウェーデン	87,604	4.69%	スウェーデン	93,233	4.75%
7	ノルウェー	69,084	3.80%	スウェーデン	71,348	3.92%	ノルウェー	63,141	3.38%	ノルウェー	86,850	4.43%
8	カナダ	63,824	3.51%	カナダ	53,028	2.91%	オランダ	58,663	3.14%	カナダ	66,040	3.37%
9	オランダ	55,039	3.03%	オランダ	51,714	2.84%	カナダ	55,014	2.95%	日本	51,020	2.60%
10	豪州	38,604	2.13%	豪州	40,682	2.23%	フランス	34,485	1.85%	オランダ	46,239	2.36%
予算総額		1,815,898	100.00%		1,820,319	100.00%		1,867,307	100.00%		1,960,918	100.00%
上記順位に日本が入っていない場合の順位等	14位 日本	25,214	1.39%	14位 日本	25,978	1.43%	13位 日本	25,953	1.39%			